

# 職員向け 放課後等デイサービス評価表(放デイ①)

令和 6年 3月  
てとてのキッズ

業所名：てとてのキッズ (放課後等デイサービス 単位 職員数：7名 回収数：7名 回収率：100%)  
調査期間：令和6年2月14日～3月8日 公表日：令和6年4月5日

◎ この「事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表」は、放課後等デイサービス 単位1に配置する職員で行った自己評価です。

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	失っている点、課題や改善すべき点	改善目標・工夫している点
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	5	0	1	・同じ部屋に宿題等の机上課題をする場所と、余暇時間を楽しむ場所を設定しているため、机上課題に集中できるように、パーティションで仕切りを作っている。	・部屋を2つ使うなど、静と動の活動を分けるように工夫していますが、また法人内の様々な場所の活用して活動をしています。
	② 職員の配置数は適切であるか	3	2	2	0	・現時点では、児童が落ち着いて来ており、子ども同士の関わりが増えたので職員が足りている。 ・個別対応が必要な児童が増えくと足りなくなる可能性もある。	・基準配置に加えて3名の職員を配置していますが、利用人数が多い時は、他事業所単位からの応援体制が必要かと感じています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3	0	0		・バリアフリーになっておりますが、トイレの高さなど工夫が必要な時は、リハビリ専門職により環境調整をおこなっていく体制を整えています。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	5	1	0	1	朝礼や昼礼を通して前日の振り返り、その日の活動について深めている。	・ヒヤリハット、事故報告で挙がってきたことは、皆で共有し改善策を話し合っています。また1か月後のふりかえりもおこなっています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	0		・2月～3月に毎年アンケートが実施されています。その結果を業務改善を目的とした会議に挙げ、改善方策を立案しています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	3		・法人ホームページで公開されています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	1	2		・外部評価の実施には未だ至っておりません。次年度の課題として挙げていきます。
⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	0	作業療法士や言語聴覚士による勉強会をおこなったり、児童についてケーススタディを実施している。	・事業所の各単位毎に毎月定期的に実施されています。 ・法人全体で月に1回研修が実施され、定期的に動画等を視聴し、研修を行っています。	
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	0		・児童館のモニタリングにより保護者のニーズを把握し、カンファレンスの実施およびサービス計画に反映させています。日々の振り返りや気付きは、利用毎に記録をおこなっています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	2		・主に利用開始時にCOPM評価を用いています。また、リハビリ専門職によるアセスメントツールを用いて評価させていただいています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	0	0		・チームとして相談しながら立案できています。
⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	0		・利用児が、飽きずに楽しく活動できるように変化を持たせています。 ・健康管理、運動、作業面、共に	
適切な 支援の 提供	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	0	活動によって、集団での活動を実施したり、小集団にしたり、個別に課題がある人は個別の課題をおこなっている。	・休日や長期休暇は可能な範囲で地域資源を活用した療育に努めています。
	⑭ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	0	2		・今後も療育の充実にも努めたいと思います。
	⑮ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	1		・毎日スタッフミーティングをおこない、役割分担の確認をおこなっています。
適切な 支援の 提供	⑯ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	0	翌日の朝礼で実施している。	・その日の振り返りが時間的に厳しい場合が多く、緊急性が高いものは、担当者より管理者へ報告をおこない、共有に努めています。
	⑰ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	0		・モニタリングは定期的におこない、カンファレンスや個別支援会議につなぐ仕組みをとっております。
	⑱ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	0	0	2	様々な活動を利用児全員にできるように設定して活動を組み立てている。	・製作活動、SST等、様々な活動を組み合わせ支援しています。
関係機関 や保...	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0	0		・児発管・保育士・リハビリ専門職・社会福祉士など課題に応じた職種が参加に努めています。
	㉑ 学校との情報共有 (年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡) を適切に	7	0	0	0		・保護者や、送迎時に学校より下校表をコピーさせて頂いたりしています。送迎時を活用して可能な範囲で学校での出来事の情報共有につなげています。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	0	0	2		・医療的ケア児の受け入れ実績なし。

護者との連携関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解	5	1	0	1		・担当者会議、事業所間での引き継ぎ等はおこなっています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	0	0	2		・該当事業所は小学校低学年を対象とする利用児が主であり、卒業実績なし。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	1	2		・地域の療育センター連携室とは、ご紹介頂いた事例に限りますが、支援をおこなう上での助言を求める連携おこなっています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	1	0		・法人内の学童クラブとの交流、餅つきなどの法人内イベントを通じた交流を行っています。地域の公園等での交流も積極的に行っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	1	2		・積極的に参加に努めています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	0		・連絡帳や電話での共有に努めています。また保護者お迎え時に利用児の様子を伝えていきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者向けの学習会の機会が設けられているか	4	2	1	0	今年度は、保護者会兼勉強会を実施。	・随時療育相談は対応可能な体制を整えております。
保護者の説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	0		・契約および報酬決定時に、職員によりおこなっています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	0		・連絡帳や電話での相談実績があります。また保護者から相談を受けた時には管理者へ報告し、相談内容に応じて各専門職が対応するように努めています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3	0	0		・今年度は交流会やお楽しみ会、学習会を開催しました。次年度も引き続き計画していきたいと思っております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	0		・苦情については、すぐに管理者に報告し、迅速な対応が出来るようにしています。また窓口や解決責任者を設置し、丁寧な対応に努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	0	年間行事や、月に1回のおたより、長期休暇には活動内容を保護者に発信している。	・毎月1回のお便りやFacebook等で発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	0		・個人情報の同意書に加えて、SNS発信、掲示物など状況に応じての同意も得るように体制を整えています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をして事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	0	0	0		・笑顔と声かけを重んじてコミュニケーションをとるよう努めています。
非常時等の対応	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	3	1	1	感染症対策のため十分にはおこなえていない。	・地域のボランティアの来訪に加えて、地域資源を活用した療育プログラムの実践に努めています。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1	0	0		・業務マニュアルを作成し、職員の回覧および新人研修時に周知をはかるように努めています。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	0		・年に2回は、利用児も参加して定期的に行われています。それに加えて例年大雨を想定した訓練や、防災の日に必要物品の確認をおこなっており、ヒヤリハットシートや気付きチェックシートの活用が開始されています。また運営規定に虐待防止対策委員会の設置と、年に2回以上の研修を必ず実施することを定めています。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	1	0	0		・法人内の医療安全委員会に上申し、共有する仕組みになっています。さらに保護者への説明は、相談支援事業所等の共有のもと実施されます。身体拘束同意書作成の手続きを踏む場合は、理事長の許可および保護者への同意をおこなっています。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	0	0		・アレルギーの対応は職員全員が周知しており、おやつを調理される栄養課には、利用開始前に文書で情報提供と、毎日の電話連絡でおやつのお数とアレルギー児童の有無について共有をおこなっています。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	0		・ヒヤリハット事例集は、事業所内で全て回覧および共有しています。

○この放課後等デイサービス自己評価表は、職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。